

●災害時給水ステーションとは

地震などの災害が発生した際、現地で水道部職員が仮設の蛇口を設置し、住民の皆さまへ給水を行う場所です。

水を受け取る際には、水を入れる容器が必要です。持ち運びが容易な容器（ペットボトル、ポリ容器など）の持参をお願いします。

現在は大口町、扶桑町を合わせ、8か所に設置済みです。（令和7年4月末現在）

今後の事業計画では令和20年度までに大口町及び扶桑町の全21か所に設置予定です。

※このほか、他の水道事業体の水道管から当組合の配水管へ応急的に給水する施設などが整備されています。詳しくは、丹羽広域事務組合水道部ホームページ掲載の「災害対策について」をご参照ください。

災害時給水ステーション 位置図



扶桑町中央公民館



丹羽高等学校



扶桑町総合福祉センター



健康文化センター



扶桑北部配水場



町民会館



←こちらの看板が目印です。



【大口町】3か所

- ・町民会館
- ・大口西小学校
- ・健康文化センター

【扶桑町】5か所

- ・扶桑北部配水場
- ・丹羽高等学校
- ・扶桑北中学校
- ・扶桑町中央公民館
- ・扶桑町総合福祉センター

